

令和 2 年度の事業報告書

令和 2 年 1 月 1 日から令和 2 年 1 2 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

1 事業の成果

昨年末より世界中で感染が広がったコロナウィルスの影響の為、今年度計画していた事業のほとんどが中止または規模縮小となってしまった。

このような状況の中、“水郷ひた清流復活運動”については、「三隈川・大山川清流条例」制定に向け関係機関と協議を行うと共に、令和 3 年 3 月に完成予定の高瀬川清流バイパス完成後の周辺利活用について地元住民との情報共有を積極的に進めていく機会となった。

8 月末に開催予定であった「第 25 回リバーフェスタ in みくま川」は日程を延期及びイベント事業は中止となったが、実行委員会メンバーを中心に 10 月に河川清掃活動、RAC 講習会及び意見交換会という形で開催し、コロナ禍で実施できる事業の在り方等の意見を出し合うことができた。

平成 28 年度より取り組んでいる「水防災意識再構築」事業として、3 月に開催予定であった第 2 回目の防災フェスティバルは中止となったが、出水期前に花月川沿川の自治会長さん方へのアンケート調査、7 月豪雨を受けての意見交換会を 12 月に開催するなど、水防災意識について継続的に地域の方々と情報共有を行っていった。

その他、指定を受けて 7 年目となった河川協力団体活動については、“九州河川協力団体連絡会議”の一員として、九州内各河川で活動している NPO 団体等を、コロナ禍の中での活動実施状況等、オンライン会議を積極的に活用した情報交換、連携を図ると共に、コロナ禍における事業実施について意見交換することができた 1 年となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千 円)
①日田市及び筑後川流域における地域環境向上のための事業 定款第 5 条 ①	・洗濯キャラバン 地域の要請を受けて石鹼と合成洗剤の比較人権による環境改善の啓発	中止	(D)日田市 (E)60人	0
	・玖珠童話祭会場において上流ネットによる豊かな水環境の啓発活動の実施	中止	(D)日田・玖珠・九重	0
	流域連携事業の場「水の森」で、環境学習と交流と管理	中止	(D)日田市内	0
	・三隈川フラッシュ放流モニタリング調査	(A)年間 (B)三隈川上流から日田市内 (C)4人	(D)日田市	49

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位:千円)
②日田市における地域連携を深めるための情報交換と人的交流及びそれに関する事業 定款第5条 ②	・第25回リバーフェスタ 「川が遊園地になる日」をテーマに子どもや大人が一日川で遊ぶ親水イベント 規模縮小のため 河川清掃活動、RAC講習会	(A)8月末 (B)三隈川周辺 (C)30人	0
	・ネットワークの意見交換及び懇談会	(A)オンライン会議にて (B)朝霧の館 (C)10人	0
	・ホームページ管理・運営 ホームページ管理と運営	(A)随時 (B) (C)5人	50
	・水郷ひた再生委員会の運営・支援	中止	0
	・河川協力団体事業 水防災意識再構築	(A)年間 (B)花月川周辺住民 (C)10人	1,800
	・日田市との協働事業 子ども環境バスツアー	中止	0
	・朝霧の館管理・運営	(A)随時 (B)朝霧の館 (C)5人	380

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

令和2年度 活動計算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	4,000	
賛助会員受取会費	135,000	
		139,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益	0	
		0
3. 受取助成金等		
北部九州河川協会	0	
福岡都市圏広域	0	
日田市協働事業	0	
アストロボールより	0	
		0
4. 事業収益		
朝霧委託金	473,500	
河川協力団体	0	
水防災意識再構築委託金	2,004,000	
		2,477,500
5. その他収益		
受取利息	6	
		6
経常収益計		2,616,506
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給与手当	0	
		0
(2) その他経費		
業務委託費	2,279,800	
旅費交通費	0	
印刷製本費	0	
通信運搬費	0	
渉外費	0	
消耗品費	0	
雑費	0	
		2,279,800
2. 管理費		
(1) 人件費		
給与手当	60,000	
		60,000
(2) その他経費		
賃借料	120,000	
通信運搬費	18,214	
印刷製本費	0	
広告宣伝費	11,000	
渉外費	10,000	
交通費	0	
委託費	0	
消耗品費	0	
雑費	2,452	
		161,666
管理費計		161,666
経常費用計		2,501,466
当期経常増減額		115,040
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益	0	
		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損	0	
		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		0
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		115,040
前期繰越正味財産額		923,599
次期繰越正味財産額		1,038,639

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

令和2年度 貸借対照表

令和2年12月31日現在

特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	1,038,639	
未収金	0	
流動資産合計		1,038,639
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,038,639
II 負債の部		
1. 流動負債	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	923,599	
当期正味財産増減額	115,040	
正味財産合計		1,038,639
負債及び正味財産合計		1,038,639

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和2年度 財産目録
 令和2年12月31日現在
 特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター
 (単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
大分銀行 日田支店 普通預金	1,038,639	
未収金		
事業未収金	0	
流動資産合計		1,038,639
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,038,639
II 負債の部		
1. 流動負債	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		1,038,639